

## 【VIP限定】ハロウィンの事故と情報感度について

こんにちは、てんです。

これは、一定の条件を  
クリアした人にしか配信されない  
VIP限定メルマガです。

さて、久々の配信になりますが、  
ちょっと今回は珍しく  
トレンドに関する内容ですね。

先日のハロウィンで、

韓国・ソウルの繁華街の

イテウォン(梨泰院)にて、

仮装した大勢の若者が密集して  
次々に転倒をしたことで  
合計150人以上が亡くなってしまいました。

テレビでも連日  
取り上げられていますが、

SNSではもっと  
ショッキングな映像を  
流してゐる人もいて、

久々に、心臓が  
キュッとする感覚になりました…。

きっと、共感性の強い人は、

今回のニュースを見て  
ダメージを受けていたり  
するんじゃないかと思います。

今回のVIP限定メールで  
伝えたいことは、

・ハロウィンがここまで集客できる本質的な理由

・当事者意識は大事

・しかし、情報感度を上げて  
当事者意識を持ちすぎると  
不幸になることもある

(→バランス感覚が大事。  
最近、豊かさの鍵は  
バランス感覚だと思っている)

という3点です。

まず、ハロウィンについてですが、

これは毎年10月31日に行われる  
ヨーロッパを発祥とするお祭りのことです、

(正確な期間は10月31日から11月2日)

もともとは、秋の収穫を祝い、  
悪霊を追い出すという  
宗教的な意味合いのある行事のことでした。

しかし、現在では  
本来の宗教的な意味合いを  
意識することはほぼなくなり、

日本を含む多くの国々で  
民間行事として  
楽しまれています。

で、日本人で  
ハロウィンを好む人は多くて、

毎年毎年、とくに渋谷では  
ニュースになるほどの人が  
集まりますよね。

今年も例年通り、

というかここ数年の  
コロナ自粛の影響で、

以前よりも多くの人が渋谷に集結し、  
(外国人も多かったとのこと)

それぞれが仮装したり、  
飲み歩いたり、  
そんな感じで  
大盛り上がりだったわけです。

そんな中、

ソウルでの大型事故が  
起きてしまったので、

日本も他人事じやないようになります。

しかし、一体なぜここまで盛り上がるのか？

なぜ若者はハロウィンの日に  
死亡者がくるくらいまで  
騒ぎたくなってしまうのか？

...というのを考えた時、  
ディズニーランドが思い浮かびました。

というのも、これは今度、

「ディズニーランドは  
人々にどんな救いを与えてるのか？」

というブログ記事を書いて  
公開する予定なのですが、

(それはそれで楽しみにしてください)

ハロウィンとディズニーは、  
わりかし本質的に似てる部分が  
あるような気がしています。

というのも、とくに若者は、

この鬱屈した世の中で  
相当のフラストレーションが  
溜まっているわけです。

小さな世界(学校や会社などのコミュニティ)では  
上の世代から理不尽に叱られ、  
思うように快適な人生が送れておらず、

大きな世界(国境を越えて)では  
コロナが流行ったり  
サル痘が侵攻していたり  
地震があつたり戦争があつたりで、

ほぼ確実に潜在的なダメージを受けています。

みんな本当は寂しくて、つらくて、  
いろいろなことを  
我慢して生きているけど、

それをあまり表に出さず、  
普段は仮面をかぶって  
自分という枠組みの中で  
必死に生きているわけです。

これは僕も同じで、

例えばメルマガの中では  
「講師」の立ち位置として  
こうやって理路整然と発信していますし、

取引先に会えば、  
「スーパーコピーライターの  
てんさん…！」  
という感じで持ち上げられてしまう。

ゆえに、良くも悪くも  
みんなの期待通りの自分を  
演出する必要があり、

現代社会のあるあるですが、  
本当の自分はなかなか表に  
出せなかつたりするわけです。

本当の自分は、

ダサくて、弱くて、  
寂しがり屋で、甘えたがりで、  
もっと必要とされたいし、  
愛したいし、愛されたい。

でもそれをオープンにして  
生活している人は  
あまりいないと思います。

そんな中、ハロウィンやディズニー、

つまり仮装をして  
現実空間に出れるというのは、

ある意味「救い」でもあります。

自分が表現したい自分を  
そのまま自由に解放することができ、  
それに対して誰からも咎められない。

そう、ハロウィンでは  
「仮装」しているようで、実は、

“本来の自分に戻っている(幼児退行に近い?)”

のだと思います。

渋谷ではありませんが、

ちょうど僕も  
ハロウィンの参列に  
少しだけ参加していて、

その時に「幼児」や「小学生」  
のコスプレをしてる人にも会いました。

もちろん、ただシンプルに  
楽しみたいという理由で  
仮装をしてる人もいると思うけど、

わざわざ「幼児」  
のコスプレをするのは、  
どこか現代の闇を感じるのです。  
ようは、

小さな世界×大きな世界からの  
圧力とフラストレーションを  
この日だけは「解放」したいわけです。

解放して、本来の自分に戻り、  
1年間のストレスを  
盛大に爆発させたい。

この観点で考察すると、

ハロウインもディズニーも  
「救済コンテンツ」であり、

なくてはならないものだとも思います。

(なくなってしまうと  
犯罪の件数が増える可能性も)

僕が数年前から  
「スピリチュアル」  
の業界がさらに盛り上がる  
と言っていたのも同じ理由で、

社会と人々はどんどん病んでいき、  
「救済コンテンツ」  
を求める潜在的欲求が  
加速すると思っていたからです。

協業して自動化の仕組みを作り  
結果が出たのも、  
(この事業だけで年2000～3000万)

時代の流れをハッキリと  
読み取れたからだと思います。

今後はさらに「救済コンテンツ」  
を潜在的に求める人が増えていくので、

どんな発信であれ  
どんなコンテンツであれ、

救済要素を少しでも  
入れるといいんじゃないかなと。

例えば、イメージでいうと、

「お菓子なんて食べちゃダメです！  
だから痩せれないんですよ。  
ストレスを感じてもお菓子は食べないこと。  
運動一択です。  
毎日ちゃんと報告してくださいね？」

というストイック系のダイエット発信者より、

「お菓子は食べても大丈夫です。  
ストレスはたくさんありますもんね。

でも、食べていいお菓子と  
食べちゃダメなお菓子があるので、  
一緒にしっかりと選択していきましょうね」

という、お客様に救済を与えつつ  
正しい方向に導いてくれる  
ダイエット発信者のほうが儲かるでしょうね。

…と、ちょっと話が逸れましたが、次に、

- ・当事者意識は大事

- ・しかし、情報感度を上げて  
当事者意識を持ちすぎると  
不幸になることもある

(→バランス感覚が大事。  
最近、豊かさの鍵は  
バランス感覚だと思っている)

について。

今回、皮肉なことにも、  
救済コンテンツであるハロウィンを通して  
多くの死者が出てしました。

渋谷で発生していないことが  
不幸中の幸いですが、  
明日は我が身だと思います。

ソウルでは、  
日本人の留学生なんかも  
亡くなっていますしね…

ニュースを見たり  
SNSで動画が回ってきたりする中で、  
当事者意識を持つことは大事です。

今回でいうと、  
大量の人間による圧迫状態でも  
なるべく回避する方法、とか、  
(胸の前で腕を組み、少しでも空間をつくる)

心臓マッサージの方法などの  
記事・映像がSNSで回っていました。

当事者意識があれば  
こういう情報だけをうまく抜き取り、

今後「もしも」の時のために  
活かすことができます。

でも、1つ問題があるのは、

当事者意識を持ちすぎることで  
感情的にしんどくなったり、

つらくなったりすることもあります。

今回の事件でいうと、

まるで自分ごとのように  
受けすぎてしまい、

精神的なショックを  
被っている人も  
結構多いみたいです。

実際に、路上で数十人が  
心臓マッサージをされている映像を  
僕も見てしまったのですが、

なんとも言えない  
心の痛みを感じました。

「あ～、見なきゃよかつた…」みたいな。

ショッキングな映像は  
意図せずに飛び込んでくることもあるので、

避けられない時もありますよね。

そういう時に僕がやっていることは、

情報感度を意図的に下げて、

あまり自分の中に  
取り込みすぎないようにしています。

つまり、当事者意識は持つつも、  
とはいえる異なる世界の話だもんね…と、

うまく情報感度をコントロールして  
必要以上に傷つかないようにしているのです。

このバランス感覚がむずかしいのですが、

今回の件に限らず、  
ダメージを受けやすかったり  
すぐに病んでしまう人は、

当事者意識や責任感が非常に強く、  
さらには誰に対しても情報感度が鋭い…

という特徴があります。

まあようは、  
真に受けすぎてしまったり  
聞きすぎてしまうんですよね。

気持ちはわかるけど、  
時には右から左に受け流すことも  
大事だったりします。

言語化するのが  
非常にむずかしい領域ではあるけど、

こういったバランス感覚が  
豊かさの鍵かなと思う今日この頃です。

ヨーロッパを周回してるときに  
円安状況を体感し、

「どこで何を食べても日本の2倍くらいする」

という感じで  
非常に焦ったりもしたのですが、

「円安が進行してるんだ…」  
「日本円の価値って大丈夫なのかな」

と当事者意識を持ち、  
円のチャートや資産状況ばかりに  
意識が向き続ける人生もどうかと思うのです。

もちろん、当事者意識は大事ですよ。

でも、

「日本円の価値は  
どうなるか分からないうから  
円以外のものに交換していったほうがいい  
(知識やスキルや外貨とか)」

ということも  
数年前から言っているけど、

そこにフォーカスしすぎると  
人生全体のバランス感覚を失い、  
不幸になることもあるんじゃないかということ

日本円は日本円である程度は  
所有していたほうがいいし、  
それに、円安とか円高とか関係なく

いつも仲間に囲まれて  
幸せそうな知人(ふつうの会社員)を見ていると、

結局、豊かに生きれている人が  
最強だと思うのです。

バランス感覚を磨き、  
豊かに生きていきたいものですね。

ううう、

こういう不安要素の大きいニュースを  
地上波で連続で流すと、

その合間のCMや通販番組での  
売上が伸びたり  
タバコの売上が増えたりするのですが、

少しでも心が消耗した人は

あたたかいお風呂にでも入って、  
ゆっくり自分の内側を  
癒してあげるのがいいかと思います。

p.s

最近もまた、

「てんのYouTubeは  
どこから確認できますか？」

「noteも書いてるんですか？！  
どこから見れます？」

という問い合わせが複数来っていました。

僕が運用しているメディアを  
一括で確認できるリンクがあるので、

これをブックマークしたり、  
常に開いておくといいかなと思います。

→<https://freelife-k.com/all/>

ではまた！

いつもありがとうございます。

=====

### 【発行者情報】

発行者：てん

公式ブログ：<https://f-lifelog.com/>

公式note：<https://note.com/tenworldx>

公式Twitter：<https://x.com/tenworldx>

公式Instagram：<https://www.instagram.com/tenworldx/>

公式YouTube：

<https://www.youtube.com/@tenworldx/videos>

購読解除：%cancelurl%

=====